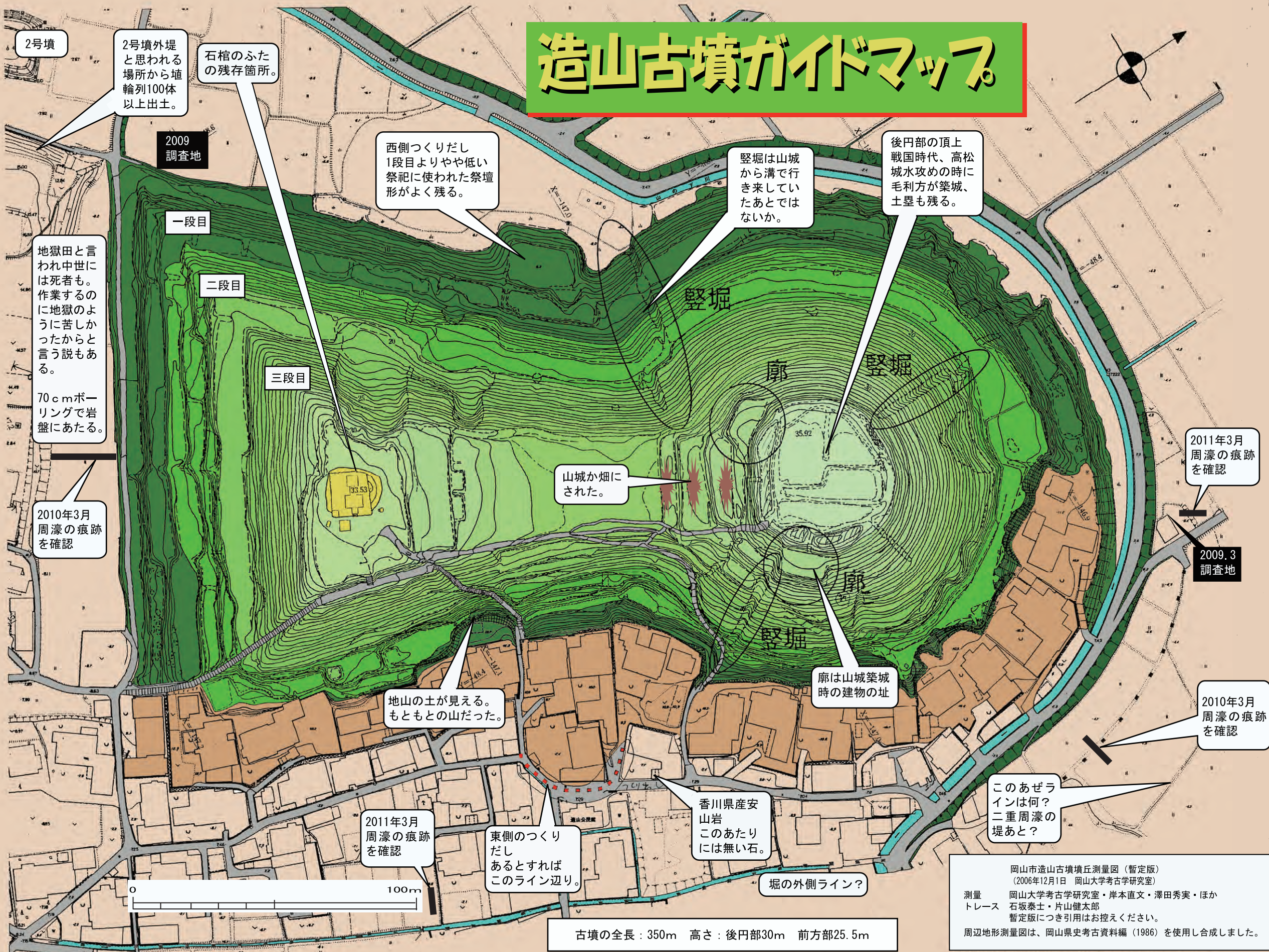


造山古墳ガイドマップ



* 前方後円の名前の由来
江戸時代の学者が命名。荷車を横から
見た形から、車塚ともいう。

* 全国第4位の規模
築造時＜5世紀前半＞は大阪府堺市上
石津ミサンザイ古墳（履中陵古墳）と
全国第1位を競ったと推定。履中陵に
比べ後円がやや小さい。

* 調査の目的
1：周濠の有無確認
2：墳丘の全長確認
3：出土埴輪による正確な年代把握

* 前方と後円の高さの違い。
4C→前方が低い
5C→前方と同じ
6C→前方が高い

* 荒神社 前方部頂上社前にある石棺
阿蘇の凝灰岩で出来ている。
1：造山古墳の前方部から出土した説
2：新庄車塚古墳から持ってきた説
どちらもわかっていないが、江戸時
代から現在地にあった。
＜石棺のふた＞
荒神社右奥に現在もわずかに残片が存
在。ベンガラ残る。

* 造山古墳の造られ方。
場所によっては2段目までが地山で、
その上に盛り土。石室を安定したとこ
ろに造るため。
1段目：2段目：3段目の高さは、
1：1：3になっている。

岡山大学考古学研究室 新納 泉教授監修



「吉備の大王」像 西平孝史 作

【名 称】造山古墳ボランティアガイド（予約制）

【連絡先】tel：090-3633-5200

メールアドレス：kofun.aikotoba@gmail.com

携帯メール：tukuriyamakofun-boseikai@ezweb.ne.jp

【ホームページ】造山古墳蘇生会



造山古墳蘇生会

＜協賛＞ 加茂学区連合町内会
岡山市社会福祉協議会高松支部

造山古墳群

